

認知症の緩和ケア研修（前期） 「日本版 BPSD ケアプログラム」

東京都が開発した認知症ケアプログラムを活用して、認知症の行動心理症状である BPSD の症状を見える化し、適切なケアを提供することで、症状（BPSD）の軽減や本人本位のケアについて実践をとおして学びます。今年度は、全2回実施予定です。

記

- 1 日程 第1回：令和2年 7月21日（火）～ 8月20日（木）
第2回：令和2年 9月16日（水）～ 10月15日（木）
第3回：令和2年11月16日（月）～ 12月15日（火）
※いずれかの期間での受講となります。受講回の指定は原則できません。
※東京都が実施する日本版 BPSD ケアプログラムアドミニストレーター研修（E-ラーニング）を受講します。
- 2 対象 (1) 世田谷区内で、ケアプログラムの利用を希望する介護サービス事業所又は地域包括支援センター等の職員
(2) 下記、フォローアップ研修①、②いずれかへの参加が可能な方
①令和2年9月25日（金）9時～16時 福祉人材育成・研修センター研修室
②令和2年12月以降を予定。
※利用者情報をシステムに入力し、話し合いの場を設ける必要があるため、職場の理解を得てからお申込みください。
※遅刻、早退、欠席等がある場合、修了証を発行できませんのでご注意ください。
- 3 定員 40名（先着順）
- 4 費用 無料
- 5 講師 ※フォローアップ研修（①のみ）
西田 淳志 氏（公益財団法人 東京都医学総合研究所）
中西 三春 氏（公益財団法人 東京都医学総合研究所）
村島 久美子 氏（医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック）
- 6 会場 世田谷区福祉人材育成・研修センター（松原 6-37-10-1F）
※研修センターは、4月に成城から上記住所に移転しています。
- 7 申込 ホームページ（<https://www.setagaya-jinzai.jp/>）からお申込みください。
定員40名に達し次第締め切ります。

申込締切：7月1日（水）

- 8 感染予防 研修開催につきまして、感染予防対策を実施いたします。
フォローアップ研修受講の際は、マスクの着用・手指消毒等をお願いいたします。
- 9 その他 ※フォローアップ研修は、集合研修で実施する予定ですが、新型コロナウイルスの感染状況等により延期となる場合があります。
※申込み後、確認メールが届きます。メールが届かない場合はご連絡ください。
※申込で頂いた個人情報につきましては研修の目的以外には使用いたしません。
※前期と同内容の研修を10月以降に実施予定です。

アンケートより受講者の感想（一部抜粋）

- ・みんなで話し合うと気づきを得ることが多い。数値化することで、課題が明確にわかる。
- ・施設内で広め、利用者のより良い暮らしを実現していけると感じた。
- ・お客様に活かして、他のケアマネジャーにも教えたい。
- ・実際に事業所内で、月1回のペースでやっていこうという結論に至った。
- ・困っているケースがあるので、チームで関わりたいと思う。
- ・地域で認知症の方を支える仕組み作りを皆で考えたい。



<研修の様子>



【会場案内図】



この研修は、世田谷区の介護サービス従事者研修として認定し、参加実績を登録します。また、事業所単位で参加実績を公表します。

世田谷区介護サービス従事者研修

<担当>

世田谷区福祉人材育成・研修センター 木村

TEL : 03-6379-4280

FAX : 03-6379-4281